

大規模災害後の子どものメンタルヘルスサポート

最も身近にいる学校の教師・支援者がPTSDの症状を持つ気がかりな子どもに対応するために

この研修会は、大規模災害（地震、火事、洪水など）後の子どものメンタルヘルスの維持・改善のために、予防および治療の両側面から、実践にむけた理論とスキルを学ぶ研修を行います。対象は、教師、学校教育関係者、学校教育及び子ども支援に関心のある方々です。「子どものPTSDの予防・介入」「子どもの不安予防のネットプログラム」について、特別講義が行われます。

なお、日本語の説明文書や教材等はすでに Web で準備されています。下記アドレスを参照してください。当日、会場にて教材の日本語冊子が配布されます。

日 時: **平成26年11月5日(水)**
午後1時受付 午後1時15分～午後5時15分
会 場: 千葉大学医学部本館2階 大カンファレンス室
参加費: **無料** 先着50名様まで

講演者



Professor Justin Kenardy

- ・オーストラリア キーンズランド大学 医学部・心理学部 教授
- ・オーストラリア 障害リハビリテーション 国立研究センター 所長



Dr. Robyne Le Brocque

- ・オーストラリア 障害リハビリテーション 国立研究センター 上級研究員
- ・オーストラリア トラウマ・ストレス研究 協会 事務局

・東日本大震災では、2011年10月に現地を訪問。その際、阪神淡路大震災被災地も訪問。
・オーストラリアの大規模火災（山火事）や洪水、ニュージーランドの地震等を支援。

会場のご案内

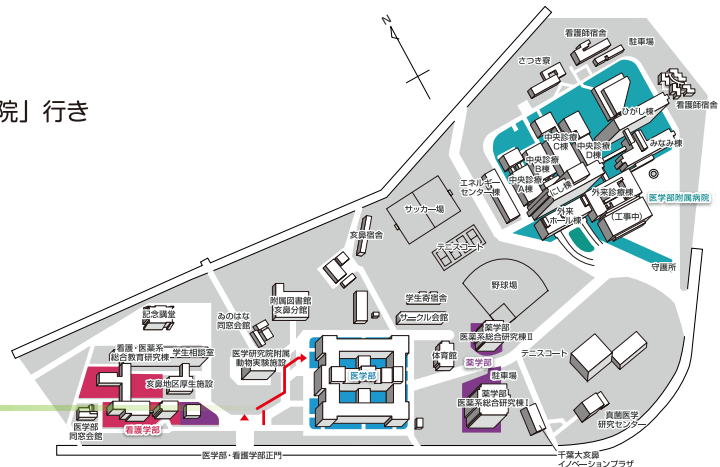
千葉大学医学部本館2階 大カンファレンス室
JR「千葉」駅下車 JR 千葉駅東口正面7番バス「千葉大学病院」行き
または「南矢作」行きバスに乗り、
「千葉大医学部入口」バス停下車。徒歩2分

問い合わせ

千葉大学子どものこころの発達研究センター 松本有貴
電話 043-226-2973
メール ckokoro2014@gmail.com

資料

<http://www.som.uq.edu.au/childtrauma/post-disaster-resources/> 自然災害を体験した子どもの反応 (japanese-teacher-resources).asp



主催 千葉大学大学院医学研究院子どものこころの発達研究センター

後援 日本学術振興会、千葉大学、クイーンズランド大学（オーストラリア）

参加申込書

氏名 ふりがな	所属	職名
連絡先 TEL ()	PCメール	

<送付先> 千葉大学子どものこころの発達研究センター FAX 043-226-8588
メールでも申込可 ckokoro2014@gmail.com

<申込受付メ切> 2014年10月20日(月)

本研究は、日本学術振興会二国間交流事業・千葉大学国際交流事業の助成を受けたものです